

令和7年9月2日

防災課

※下線部は前回(5/30)発表からの更新

※年の表記がないものは「令和6年」

I 地震の概要

- 1 発生時刻 令和6年1月1日16時10分
- 2 震源地 石川県能登地方
- 3 地震の規模 マグニチュード7.6(最大震度7:石川県(輪島市、志賀町))
- 4 県内震度
 - 震度5強 : 富山市、高岡市、氷見市、小矢部市、南砺市、射水市、舟橋村(6市1村)
 - 5弱 : 滑川市、黒部市、砺波市、上市町、立山町、朝日町(3市3町)
 - 4 : 魚津市、入善町(1市1町)

II 県の対応等

月 日	対 応 等
1月1日(月)	・ 災害対策本部設置 ・ 第1回 災害対策本部員会議開催 ・ 災害救助法適用(13市町村) ・ 自衛隊への災害派遣要請
2日(火)	・ 第2回・第3回 災害対策本部員会議開催
3日(水)	・ 第4回 災害対策本部員会議開催
4日(木)	・ 第5回 災害対策本部員会議開催 ・ 被災者支援パッケージの発表
9日(火)	・ 第6回 災害対策本部員会議開催 ・ 被災者生活再建支援法適用(氷見市)
11日(木)	・ (国) 激甚災害(本激)及び特定非常災害の指定
12日(金)	・ 1月補正予算専決処分
18日(木)	・ 被災者生活再建支援法適用(小矢部市)
19日(金)	・ (国) 非常災害の指定
20日(土)	・ 内閣府防災担当大臣へ要望
24日(水)	・ 国土交通省、農林水産省、総務省、経済産業省の各大臣へ要望
25日(木)	・ 被災者生活再建支援法適用(射水市) ・ (国)「被災者の生活と生業支援のためのパッケージ」発表
26日(金)	・ 「災害対策本部」を「復旧・復興本部」へ切替え
30日(火)	・ 令和6年能登半島地震による宅地液状化災害を受けた勉強会設置
2月2日(金)	・ 第1回復旧・復興本部員会議開催 ・ 被災者生活再建支援法を全市町村に適用
6日(火)	・ 2月補正予算専決処分
27日(火)	・ 第2回復旧・復興本部員会議開催
3月18日(月)	・ 内閣総理大臣、官房長官へ要望
27日(水)	・ 第3回復旧・復興本部員会議開催 ・ 富山県復旧・復興ロードマップ(中間とりまとめ)を公表
5月28日(火)	・ 第1回令和6年能登半島地震に係る災害対応検証会議開催
12月27日(金)	・ 令和6年能登半島地震災害対応検証報告書を公表

Ⅲ 被害状況

1 人的被害（R7.8.20 12:00 時点）

		8/20 時点	増減(対5/23)	地域
死者		<u>7</u>	2	
	うち 災害関連死	<u>7</u>	2	富山 1、高岡 2、 <u>氷見 3</u> 、射水 1
行方不明者		<u>0</u>	0	
負傷者	重傷	14	0	富山 5、高岡 3、氷見 2、射水 4
	軽傷	44	0	富山 13、高岡 3、魚津 2、氷見 9、 黒部 8、砺波 1、小矢部 2、射水 3 朝日 3
合 計		<u>65</u>	2	

※上記の表には、令和 6 年 6 月 3 日の地震による負傷者（重傷 1（富山市）、軽傷 1（滑川市））、令和 6 年 11 月 26 日の地震による負傷者（軽傷 1（富山市））を含まない。

2 住家被害（R7.8.20 12:00 時点）

	全壊	半壊	一部破損	未分類	計
富山市	2	49	3,685		3,736
高岡市		152	5,338		5,490
魚津市			109		109
氷見市	232	<u>503</u>	<u>6,035</u>		<u>6,770</u>
滑川市			212		212
黒部市			248		248
砺波市			203		203
小矢部市	10	40	<u>1,828</u>		<u>1,878</u>
南砺市			265		265
射水市	14	64	3,337		3,415
舟橋村			33		33
上市町			155		155
立山町			84		84
入善町			72		72
朝日町			144		144
合計 (増減(対5/15))	258 (±0)	<u>808</u> <u>(+1)</u>	<u>21,748</u> <u>(+7)</u>	0	<u>22,814</u> <u>(+8)</u>

3 避難所の開設状況（R7.8.20 時点）

避難所数 417（R6.1.26 で全て閉鎖）

4 水道施設の状況（R7.8.20 時点）

断水関係

- ・断水発生日時：1月1日 16:10以降
- ・断水の復旧状況

市町村名	断水戸数	復旧完了日
富山市	85	1月2日
高岡市	4,090	1月5日
氷見市	14,000	1月21日
小矢部市	525	1月9日
南砺市	27	1月3日
射水市	210	1月4日
計	18,937	

5 県管理公共土木施設災害復旧箇所（R7.8.20 時点）

区 分	箇所・棟	事業費（※）
（1）道路（舗装段差、崩壊、沈下、隆起 等）	48	24 億 6,238 万円
（2）橋梁（伸縮装置損傷、支承損傷 等）	3	3 億 2,499 万円
（3）河川（護岸損傷、堤防損傷 等）	28	34 億 6,829 万円
（4）砂防（護岸損傷 等）	1	3,086 万円
（5）港湾（護岸損傷、擁壁傾倒、舗装段差 等）	32	39 億 9,919 万円
（6）公園（井戸破壊、壁面損傷 等）	3	9,481 万円
（7）下水道（マンホール隆起 等）	3	5,165 万円
（8）県営住宅（地中埋設管破損、地面の亀裂・陥没 等）	1	297 万円
合 計	119	104 億 3,514 万円

※国庫負担の対象となる災害復旧事業費（災害査定後）

6 農林水産関係（R7.8.20 時点）※県調べ

区 分	箇所
(1) 農業関係 (畜舎・農作業所・共同利用施設・倉庫の損傷 等)	110
(2) 土地改良関係 (農地の被災、ため池堤体損傷、水路破損 等)	2,478
(3) 森林林業関係 (山腹崩壊、林道路肩崩壊・法面崩壊 等)	63
(4) 水産業関係 (漁港岸壁傾倒・沈下、漁船沈没、定置網破損・流出 等)	236
合 計	2,887

国庫負担の対象となる災害復旧事業費（災害査定後）

区 分	箇所※	事業費(千円)
(1) 農業関係	2	2,262
(2) 土地改良関係	260	3,402,167
(3) 森林林業関係	7	77,434
(4) 水産業関係	80	2,265,673
合 計	349	5,747,536

※災害査定における箇所数のため、上表の箇所数とは必ずしも一致しない

7 文化財の被害状況（R7.8.20 時点）

70 件（国指定 21 件、国登録 32 件、国選定 3 件、県指定 14 件）

※国・県指定等文化財のみ

【文化財ドクター派遣事業（一次・二次調査）の実施状況】（更新あり）

- ・歴史的な建造物を保護するため、主に国指定以外の文化財（建造物）を対象として、応急措置及び復旧に向けて専門家を派遣し、技術支援等を実施する国の事業
- ・一次調査は外観の被害状況を把握し、さらなる支援が必要な建造物を把握するための調査。本県では 9 市（黒部市を除く）で 474 件実施
- ・二次調査は一次調査の結果を踏まえた詳細な破損調査。7 市で 104 件実施
- ・技術支援調査は復旧に向けた技術的な支援を行う調査。4 市で 11 件実施

（内訳）

8 月 20 日現在

市町村	全壊	大規模 半壊	半壊	一部 損壊	被害なし／ 確認できず	一次 調査 合計	二次 調査 件数	技術 支援 調査
富山市	0	0	0	19	38	57	8	0
高岡市	0	0	3	<u>40</u>	32	<u>75</u>	<u>18</u>	<u>2</u>
射水市	0	3	11	47	54	115	49	<u>4</u>
魚津市	0	0	0	0	4	4	4	0
氷見市	0	2	4	18	26	50	12	<u>3</u>
滑川市	0	0	0	12	10	22	5	0
砺波市	0	0	0	3	21	24	0	0
小矢部市	0	0	0	0	13	13	0	0
南砺市	0	0	0	21	93	114	8	<u>2</u>
計	0	5	18	<u>160</u>	291	<u>474</u>	<u>104</u>	<u>11</u>

※国登録、県・市指定、未指定の歴史的な建造物が対象。

8 宿泊施設のキャンセル等の影響（R6.1.31 時点）※県観光振興室調べ

特に地震被害の大きかった氷見市だけでなく、通常どおり営業を行っている多くの宿泊施設でキャンセルや自粛等の影響がみられた。7割以上の施設では大きく需要を逸失しており、平年（2019年もしくは直近）同期と比較し57,064人、7億4,502万円が減少となっている。

一方、震災復興関係の利用があるとみられる富山市及び県西部のビジネスホテルなどでは、需要増加となっている。

（１）需要【減】施設

1月			2月			合計	
回答施設数	人数	金額	回答施設数	人数	金額	人数	金額
78	▲27,902人	▲3億8,337万円	90	▲29,162人	▲3億6,165万円	▲57,064人	▲7億4,502万円

（２）需要【増】施設

1月			2月			合計	
回答施設数	人数	金額	回答施設数	人数	金額	人数	金額
33	19,264人	1億6,091万円	21	5,066人	5,513万円	24,330人	2億1,604万円

※全国旅行支援に参画いただいた宿泊施設284施設のうち111施設回答(回答率39.1%)

（参考）県全体の宿泊施設への影響（1月分・推計値）

上記の調査結果と、観光庁の宿泊旅行統計調査及び旅行・観光消費動向調査の結果をもとに、県全体で需要減となったキャンセルや風評被害による旅行控えの影響を推計

<需要【減】>

1月のキャンセル等の影響について							
1月営業実績【A】		2019年1月実績【B】		キャンセル等の影響【A-B】		キャンセル等の割合【A-B】 / 【B】	
宿泊数(人)	売上額(万円)	宿泊数(人)	売上額(万円)	宿泊数(人)	売上額(万円)	人数ベース(%)	売上ベース(%)
39,855	67,788	67,757	106,125	▲ 27,902	▲ 38,337	-41.2%	-36.1%
① 2019年1月の富山県内の延べ宿泊者数（宿泊旅行統計調査）						209,350人	
② 今回、回答施設の2019年1月の延べ宿泊者数（県調査）【B】						67,757人	
③ キャンセル等による県全体の需要減（人数）…推計値 （＝①／②×【A-B（宿泊数）】）						▲ 86,209人	
④ キャンセル等による県全体の需要減（金額）…推計値 （＝①／②×旅行消費単価伸び率※×【A-B（売上額）】）						▲20億1,366万円	

※旅行消費単価伸び率＝2023年4～6月期旅行消費単価÷2019年1～3月期旅行消費単価

IV 支援状況

1 人的支援

(1) 県職員の派遣 (R7.8.20 時点)

市町村	業務内容	人数 (延べ)	派遣期間
高岡市	罹災証明発行事務	4 名	1 月 15 日～18 日
	被災建築物応急危険度判定業務	14 名	1 月 4 日～6 日
	保健業務	4 名	2 月 6～7 日
氷見市	罹災証明申請受付事務	216 名	1 月 6 日～3 月 28 日
	住宅応急修繕受付事務	42 名	1 月 7 日～27 日
	被災建築物応急危険度判定業務	36 名	1 月 4 日～11 日
	下水道点検業務	11 名	1 月 9 日～16 日
	災害廃棄物対応	20 名	1 月 15 日～2 月 9 日
	保健業務	24 名	1 月 10 日～19 日
	農業水利施設点検業務	632 名	1 月 15 日～4 月 30 日
射水市	罹災証明発行事務	139 名	1 月 12 日～18 日 1 月 20 日～3 月 28 日

(2) 県内市町村職員の派遣 (R7.8.20 時点)

市町村	業務内容	人数 (延べ)	派遣期間等
高岡市	罹災証明発行事務	2 名	1 月 15 日 2 市から派遣
	被災建築物応急危険度判定	12 名	1 月 5～7 日、9 日、11 日 4 市町から派遣
	給水支援	2 名	1 月 4 日 1 市から派遣
	被災瓦礫等処分業務	10 名	1 月 12～19 日 5 市から派遣
氷見市	避難所運営	80 名	1 月 2～9 日、11～17 日 11 市町村から派遣
	被災建築物応急危険度判定	18 名	1 月 5～7 日 3 市町から派遣
	保健業務	31 名	1 月 15～19 日 10 市町村から派遣
	給水支援	120 名	1 月 2～18 日 6 市町から派遣
	下水道管路の調査業務	76 名	1 月 9～13 日、15～18 日 6 市町・1 一部事務組合から派遣
	被災住家等解体設計等業務	28 名	2 月 5 日～3 月 8 日 5 市町から派遣
射水市	罹災証明発行事務	108 名	3 月 4～29 日 10 市町から派遣
	罹災証明発行事務	55 名	1 月 13～19 日、3 月 4～29 日 9 市町から派遣

(3) 総務省「応急対策職員派遣制度」を活用した都道府県、政令市職員の派遣

(R7.8.20時点)

受援団体	支援団体	期 間	派遣人数
高岡市	広島市	1月9日(火) から 1月20日(土)	3人(1月9日) 9人(1月10日~11日) 13人(1月12日~18日) 11人(1月18日~20日)
氷見市	福島県	1月12日(金) から 2月9日(金)	20人(1月12日~15日) 40人(1月16日~2月9日)
	岡山県	1月21日(日) から 3月10日(日)	3人(1月21日~22日) 23人(1月23日~26日) 22人(1月27日~3月4日) 17人(3月5日~10日)
射水市	青森県	1月14日(日) から 1月29日(月)	17人(1月14日~19日) 23人(1月20日~29日)

(4) 環境省「災害廃棄物処理支援員制度」及び広域連携計画に基づく災害廃棄物処理に係る自治体職員の派遣

(R7.8.20時点)

受援団体	支援団体	期 間	派遣人数
氷見市 高岡市 射水市 小矢部市 富山市	千葉県館山市	1月30日(火) から 2月9日(金)	各日1人の専門職員(のべ4人)を5市に順次派遣 ※災害廃棄物処理支援員制度
氷見市 高岡市 射水市	神奈川県横須賀市、 茨城県日立市等	3月4日(月) から 氷見市 3月31日(日) 高岡市 6月1日(土) 射水市 3月29日(金)	氷見市各日2人 高岡市各日2人 射水市各日2人

(5) 全国知事会の調整による都道府県職員の富山県派遣

(R7.8.20時点)

支援団体	期 間（予定）	配属先	派遣職員
山梨県	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	氷見土木事務所	土木職1名
和歌山県	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	氷見土木事務所	土木職1名
新潟県	令和6年4月5日～ 令和7年3月31日	伏木港事務所	土木職1名
	令和6年10月1日～ 令和7年3月31日	水産漁港課 兼 氷見土木事務所	土木職1名
	令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	水産漁港課 兼 高岡土木センター	土木職1名
宮城県	令和6年5月1日～ 令和7年3月31日	伏木港事務所	土木職1名
広島県	令和6年6月1日～ 令和7年3月31日	厚生企画課	事務職1名
静岡県	令和6年6月1日～ 令和8年3月31日	建築住宅課	事務職1名
長崎県	令和6年6月1日～ 令和7年3月31日	水産漁港課 兼 高岡土木センター	土木職2名
東京都	令和6年7月1日～ 令和8年3月31日	建築住宅課	土木職1名
秋田県	令和6年8月1日～ 令和6年8月31日	水産漁港課 兼 氷見土木事務所	土木職1名

(6) 被災市に対する中長期の職員派遣について

(R7.8.20時点)

市町村	派遣団体	人数（職種）	派遣期間（予定）
富山市	北海道	1名（土木）	令和6年4月～令和7年3月
	青森県	1名（土木）	令和6年4月～令和8年3月
	越谷市（埼玉県）	1名（土木）	令和6年4月～令和7年3月
	奈良市（奈良県）	1名（土木）	令和7年4月～令和8年3月
	長野市（長野県）	1名（土木）	令和6年4月～令和7年3月
	黒部市（富山県）	1名（土木）	令和6年4月～令和8年3月
高岡市	豊橋市（愛知県）	1名（土木）	令和6年4月～令和8年3月
	一宮市（愛知県）	1名（土木）	令和6年4月～令和8年3月
	四日市市（三重県）	1名（土木）	令和6年4月～令和8年3月
	広島市（広島県）	2名（土木）	令和6年4月～令和8年3月
	岡山市（岡山県）	1名（土木）	令和6年12月～令和7年3月
	広島市（広島県）	1名（建築）	令和6年12月～令和8年3月
		1名（土木）	令和6年4月～令和8年3月
	越前市（福井県）	1名（一般事務）	令和6年9月～令和7年9月
	大垣市（岐阜県）	1名（一般事務）	令和6年10月～令和7年3月
	愛知県	1名（建築）	令和7年4月～令和8年3月
		1名（土木）	令和7年4月～令和8年3月
氷見市	青森県	1名（土木）	令和6年4月～令和7年3月
		1名（農業土木）	令和7年4月～令和8年3月
	秋田県	1名（農業土木）	令和6年4月～令和9年3月
	神奈川県	1名（農業土木）	令和6年7月～令和6年9月
	川崎市（神奈川県）	1名（土木）	令和7年11月～令和8年3月
	長野県	1名（土木）	令和6年4月～令和8年3月
	愛知県	1名（土木）	令和6年4月～令和7年3月
	京都府	1名（農業土木）	令和6年4月～令和6年9月
	岡山県	3名（土木）	令和6年4月～令和7年3月 令和6年4月～令和8年9月 令和6年4月～令和9年3月
		1名（農業土木）	令和7年4月～令和9年3月
	岡山市（岡山県）	1名（土木）	令和7年4月～令和9年3月
	愛媛県	1名（農業土木）	令和6年4月～令和6年9月
	佐賀県	1名（農業土木）	令和6年4月～令和7年3月
	大分県	1名（農業土木）	令和6年4月～令和7年3月
	大町市（長野県）	1名（農業土木）	令和6年4月～令和7年3月
	関市（岐阜県）	1名（土木）	令和6年4月～令和8年3月
	みよし市（愛知県）	1名（土木）	令和6年4月～令和7年3月
	伊勢市（三重県）	1名（土木）	令和6年4月～令和6年9月
	川崎市（神奈川県）	1名（土木）	令和6年11月～令和8年3月
	横浜市（神奈川県）	1名（建築）	令和6年12月～令和7年2月

	新潟県	1名（土木）	令和7年4月～令和9年3月
	広島県	1名（土木）	令和7年4月～令和8年3月
射水市	長野市（長野県）	1名（土木）	令和6年4月～令和8年3月
	千曲市（長野県）	1名（土木）	令和6年4月～令和8年3月
	稲沢市（愛知県）	1名（土木）	令和6年4月～令和8年3月
		1名（一般事務）	令和6年4月～令和7年3月
	田原市（愛知県）	1名（土木）	令和6年4月～令和7年3月
	塩竈市（宮城県）	1名（土木）	令和7年1月～令和8年3月

2 令和6年能登半島地震による被災者支援パッケージの主な進捗状況 (R7.8.20時点)

(1) 被災者の生活確保

メニュー項目	状況	窓口
被災世帯に対する 知事見舞金の支給	○ 各市町村における申請期限は、令和7年3月31日まで	厚生企画課
被災者生活再建支援金の 支給	○ 1月9日、国の被災者生活再建支援法を氷見市に適用 ○ 1月12日、県独自の被災者生活再建支援制度を新たに創設 ○ 1月18日、同法を小矢部市に適用 ○ 1月25日、同法を射水市に適用 ○ 2月2日、同法を全市町村に適用 ○ 2月15日、県内対象者支給開始 ○ 各市町村において受付中 ○ 富山市、高岡市、氷見市、小矢部市、射水市においては基礎支援金の申請期限を令和8年1月31日まで延長	厚生企画課
災害弔慰金・災害障害見舞金	○ 各市町村において受付中	厚生企画課
災害援護資金の貸付	○ 各市町村において受付中	厚生企画課
生活福祉資金貸付	○ 県社会福祉協議会において申請受付中	県社会福祉協議会
災害復旧資金貸付	○ 北陸労働金庫において相談・申請受付中	北陸労働金庫
県営住宅の一時提供	○ 入居：15世帯 (入居総数：34世帯、内退去済み：19世帯)	建築住宅課
賃貸型応急住宅の 一時提供	○ 入居実数：178世帯 (入居総数：244世帯、内退去済み：66世帯)	建築住宅課
住宅の応急修理	○ 各市町村において受付中 ○ 応急修理の完了期限は、令和7年10月31日まで延長	防災課
全壊・半壊した住宅等 の公費解体	○ 各市町村において申請受付終了 ○ 申請棟数：1,603棟、解体済棟数1,023棟 (7月末時点)	環境政策課
被災住宅相談所の開設	○ 高岡市役所、氷見市役所等3ヶ所において実施(1月17日～2月18日)	建築住宅課
被災住宅耐震改修支援 制度	○ 各市町村において受付中	建築住宅課
自宅再建時の借入金に 係る利子助成	○ 9月2日、相談窓口、コールセンターを開設(令和7年3月31日閉鎖) ○ 被災市での個別相談会13回実施 ○ 県建築住宅課において申請受付中	建築住宅課
宅地液状化等復旧支援 事業	○ 富山市、高岡市、氷見市、射水市、滑川市で受付中	建築住宅課
県立高校及び私立学校 の授業料等減免	(県立学校) 15名から受付 (私立学校) 0件	県立高校課 学術振興課
教科書、学用品の給与	○ (県立学校) 県立高校1校から受付	小中学校課、県立高校課、学術振興課

県立大学の入学考査料、入学料、授業料の全額免除	○ 入学考査料（申請） 4 件 ○ 入学料（申請） 3 件 ○ 授業料（申請） 7 件	学術振興課
生活必需品の給与又は貸与	○ 受付終了	防災課
外国人の方の相談対応	○ 富山県外国人ワンストップ相談センター 地震関係の相談・問合せ 62 件	外国人共生社会 推進課

（２）長期間の避難生活を行っている方への支援

メニュー項目	状況	窓口
ホテル・旅館等の避難所活用	○ 県内市町村から、1月10日～31日までの期間中、 累計7世帯12名の方が避難。（現時点では避難なし）	防災課

（３）大学入学共通テスト受験生への支援

メニュー項目	状況	窓口
共通テスト受験生への 宿泊費助成	○ 県立学校：15 件受付 ○ 私立学校：1 件受付	県立高校課 学術振興課

（４）中小企業・働く方に対する支援

メニュー項目	状況	窓口
緊急金融相談窓口の設置	○ 相談件数：58 件	経営支援課
県による震災対策特別 融資の創設	○ 1 月 15 日より取扱開始 申込件数： <u>170 件</u>	経営支援課
被災事業者復旧等支援 窓口の設置	○ 相談件数： <u>4,311 件</u>	経営支援課
富山県なりわい再建支 援補助金	○ 第1次募集 2月28日～3月15日 受理件数：38 件 第2次募集 4月15日～4月30日 受理件数：43 件 第3次募集 5月20日～6月7日 受理件数：59 件 第4次募集 6月24日～7月12日 受理件数：51 件 第5次募集 8月1日～8月29日 受理件数：52 件 第6次募集 9月27日～10月31日 受理件数：76 件 第7次募集 令和7年1月17日～2月21日 受理件数：19 件 第8次募集 3月21日～4月22日 <u>受理件数：29 件</u> <u>第9次募集 5月29日～6月20日</u> <u>審査中</u> <u>第10次募集 7月24日～8月22日</u> <u>募集中</u>	経営支援課
事業者・働く方の雇用 に関する相談	○ 県の労働相談ダイヤル 相談件数：1 件	労働政策課

(5) 農林漁業者に対する支援

メニュー項目	状況	窓口
農業被害に係る金融支援	○ 申請なし 相談 1 件	農業経営課
水産業被害に係る金融支援	○ 申請 4 件 相談 11 件	水産漁港課

(6) 県税の軽減措置

メニュー項目	状況	窓口
県税の減免措置、申告・納付の延長等	○ 申請 37 件 ○ 問い合わせ 76 件	税務課

(7) 医療・健康・福祉

メニュー項目	状況	窓口
医療保険の窓口負担・介護保険の利用料の猶予・免除	○ 各保険者（市町村等）において対応中（猶予・免除対象は令和 7 年 6 月分まで、 一部保険者は令和 7 年 9 月分まで ）	厚生企画課
国民健康保険料（税）の減免	○ 各市町村において対応中（減免対象は令和 6 年度保険料まで）	厚生企画課

(8) 被災地への支援

メニュー項目	状況	窓口
災害ボランティアセンターの設置	市町村	県社会福祉協議会（県民生活課）
	高岡市	
	氷見市	
	小矢部市	
	射水市	
災害義援金	○ 受入金額： 26 億 3,709 万円	出納課
義援物資の受付	○ 172 企業・団体 419 件 2 月 13 日をもって義援物資の受付を終了。	総務会計課
県への寄附（復旧・	○ 寄附件数： 45 件 、金額： 2 億 1,956 万円	出納課

復興、被災地支援)		
ふるさと納税（個人版） を通じた寄付金の受付	○ 寄附件数：7,294 件、金額：7,341 万円	税務課
企業版ふるさと納税制度を 活用した寄付金の受付	○ 寄附件数：46 件、金額：1 億 755 万円	人口未来課

3 石川県への支援

(1) 緊急対応 (R7.8.20 時点)

① 緊急消防援助隊

- ・ 富山県大隊に対し、1月8日、消防庁から出動指示。石川県珠洲市へ派遣。
(延べ281名、1月10日～1月22日、48名救急搬送)

② 消防防災航空隊

- ・ 富山県航空小隊に対し、1月1日、消防庁から出動指示。
石川県内での救助・救急搬送（1月1日～2月20日）1月1日は情報収集。
計20回出動（うち1回は県内情報収集）、44名救助（うち33名救急搬送）

(2) 救出救助部隊等の広域派遣 (R7.8.20 時点)

- ・ 1月7日から10日の日程で、富山県警察広域緊急援助隊警備部隊を石川県輪島市に派遣。被災地において要救助者の救出活動にあたった。
- ・ 1月24日から29日の日程で、富山県警察広域緊急援助隊交通部隊を石川県内に派遣。
- ・ 2月1日から10日の日程で、富山県警察緊急災害警備隊を石川県輪島市内に派遣。
- ・ 2月7日から、10月28日の期間中、富山県警察特別自動車警ら隊を石川県内に派遣。(計15回)
- ・ 2月13日から19日の日程で、富山県警察広域警察航空隊を石川県内に派遣。
- ・ 2月24日から25日の日程で、富山県警察広域警察航空隊を石川県内に派遣。
- ・ 3月6日から13日の日程で、富山県警察特別交通部隊を石川県内に派遣。
- ・ 4月5日から13日の日程で、富山県警察特別警備部隊を石川県内に派遣。
- ・ 4月5日から18日の日程で、富山県警察特別交通部隊を石川県内に派遣。

(3) 医療保健福祉の支援 (R7.8.20 時点)

- ・ 富山県DMA T（災害派遣医療チーム）を石川県に派遣（1月2日～2月16日）
- ・ 富山県DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）を石川県に派遣（1月5日～3月4日）
- ・ 富山県DPAT（災害派遣精神医療チーム）を石川県に派遣（1月5日～2月12日）
- ・ 富山DWA T（災害派遣福祉チーム）を石川県に派遣（1月12日～3月16日）
- ・ 県内の介護職員等が石川県の社会福祉施設等で活動（1月12日～3月25日）
- ・ 日赤富山県支部が石川県で活動（1月2日～）
- ・ 富山県立中央病院の看護師を石川県立中央病院に派遣（2月5日～3月1日）
- ・ 富山県厚生部の獣医師を石川県に派遣（3月16日～3月24日）

(4) 広域避難者等の受入れ (R7.8.20 時点)

- ・ 石川県が設置した「2次避難所運営事務局コールセンター」等を経由したホテル・旅館等への避難者の受入れなし（1月3日～累計676名）
- ・ ドクターヘリによる石川県からの患者23名受入れ（1月2日～）
- ・ 自衛隊機等による石川県からの患者等127名受入れ（1月4日～）
（患者45名、高齢者施設入所者82名）
- ・ 石川県の1.5次避難所等からの高齢者30名受入れ（2月5日～）
- ・ 公営住宅において5世帯8名を受入れ（1月9日～）

（5）災害ボランティアの派遣（R7.8.20時点）

- ・ 災害ボランティアバスを運行し、災害ボランティアを派遣
活動内容：家の片付けや家財の運び出し、災害ごみの片付け、運搬等
七尾市（2月17日、18日、3月9日、10日、16日、17日 延べ175名派遣）
珠洲市（6月8日、7月13日、14日、20日、21日、8月26日延べ105名派遣）
能登町（10月19日、10月26日 延べ40名派遣）
輪島市（12月1日 23名派遣）

（6）災害廃棄物処理の支援（R7.8.20時点）

- ・ 石川県の災害廃棄物の処理にあたり、環境省、中部9県等からなる「大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会」の広域処理の枠組みを活用し支援
- ① 石川県穴水町が設置した災害廃棄物仮置場の廃棄物について、（一社）富山県産業資源循環協会、富山地区広域圏事務組合等の関係者と連携し、その処理を支援（1月18日～）
- ② 石川県輪島市等のし尿や浄化槽汚泥の一部について、高岡市等と連携しその処理を支援（1月31日～令和7年1月27日）
- ③ 石川県内の公費解体に伴う可燃ごみについて、砺波広域圏事務組合及び新川広域圏事務組合が受入れ実施（それぞれ9月11日～、10月16日～）
- ・ 石川県災害廃棄物処理実行計画（2/29）、同計画公費解体加速化プラン（8/26、令和7年1/31、7/31）が策定・改定され、本県を含む石川県外の民間事業者等での広域処理も実施されていることから、必要な協力を予定

（7）その他（R7.8.20時点）

- ① 市町村職員の派遣
 - ・ 上市町から石川県中能登町に、職員（被災建築物応急危険度判定業務）を派遣（1月11日～19日）
 - ・ 富山市、魚津市、滑川市、砺波市、南砺市及び立山町から石川県七尾市に、職員（水道復旧業務）を派遣（1月25日、2月5日～）
- ② 消防職員の派遣
 - ・ 県内全7消防本部から奥能登広域圏事務組合消防本部に消火隊2隊を派遣（2月3日～3月4日）
 - ・ 富山市から奥能登広域圏事務組合消防本部に救急隊1隊を派遣（2月3日～12日）